

横須賀市地球温暖化対策地域協議会
平成29年度第2回理事会 議事録要旨

- 1 日 時 平成29年10月25日（水） 10時00分～11時30分
- 2 会 場 ヴェルクよこすか 第8会議室
- 3 出席者 理 事 13名
（元木会長、高橋（正）副会長、木村理事、鈴木理事、齋田理事、榎本理事、高橋（弘）理事、大野理事、菅理事、手島理事、白木理事、田中理事、泉谷理事）
事務局 4名
（松尾事務局長、太田事務局次長、青木事務員、田上事務員）
- 4 会議内容
- （1）開会
- ① 「一般財団法人電力中央研究所横須賀運営センターからの寄附について」
- ・開会に先立ち、一般財団法人電力中央研究所横須賀運営センターからの寄付金受領式を行った。
 - ・横須賀運営センター所長から寄附金（60,000円）を受領し、副会長から感謝状を贈呈した。
- （2）議題
- ① 議題1 協議会の運営及びプロジェクトチーム（以下、「PT」という。）の活動について
- ・再生可能エネルギー普及促進PT（以下、「再エネPT」という。）の理事（以下、「A理事」という。）から電力中央研究所（以下、「電中研」という。）あてに横須賀市地球温暖化対策地域協議会（以下、「協議会」という。）の運営に関する文書が送付され、また、同理事から事務局あてに理事会における協議・決定に関する文書が送付されてきたため、その内容について電中研の横須賀運営センター所長である会長及び事務局から説明を行った。
 - ・再エネPTについて、今年度の上半期事業実績及び下半期事業計画がない状況から、今後の再エネPTのあり方について、理事の皆様からご意見をいただきたい旨を事務局から説明した。
 - ・出席している再エネPTの理事から再エネPTの現状について説明を受けた。
 - ・A理事からの文書への対応及び再エネPTの今後の活動について、事務局から対応案を提案し、理事会で承認された。
 - ・質疑応答は次のとおり。
- （理事）今年度は再エネPT内で話し合いをあまり行っていない。従って、再エネPTの活動方針について、この場では回答できない。
- （理事）再エネPTで話し合いをあまり行っていないのであれば、チームとして体を成していないのではないか。
- （理事）再エネPTの存続・あり方を考えた方がよい。再エネPTは創立以来、活動実績がな

く成果が出ていない。

(理事) 電中研あてに文書を出すなどの一連の行為は常識として考えられない。これらの行為について理事会に出席して説明するならともかく、今日の理事会を欠席しているので議論の対象にならない。

(理事) 事務局への文書の中で、平成 29 年度の下半期事業計画について、上半期と変わりはないとあるが、再エネ P T の事業計画については、前回の第 1 回理事会で当初の事業計画はなしと決定したので、それを守れないのであれば、ガバナンスやコンプライアンスを主張する以前の問題で、理事を務めること自体が問題なのではないか。

(理事) 再エネ P T として今後事業計画を作成できるのか、それが議論のポイントである。それが判断できないのであれば、チームとして体を成していない。

(理事) 再エネ P T で話し合いをしていないということは、リーダーがチームの必要性を感じていないのではないか。

(会長) 事務局としてはどう考えているか。

(事務局) 理事の皆様から様々な意見が出たが、本日理事の皆様からの意見等を事務局から A 理事へ文書で報告し、これらのご意見等に対する考えや説明を文書で返送いただくよう、期限を設けてお願いしたいと思っている。

A 理事から文書が返送された場合には、その文書を理事の皆様へ送付し、皆様からご意見等をいただき、事務局で集約した上で、次回の理事会においてこれらの件について再度ご検討いただき、理事会として一定の結論を出していただければと思っている。また、文書が返送されなかった場合にも、同様に次回の理事会において一定の結論を出していただければと思っている。

(理事) 次回の理事会で結論を出すとの案だが、次回まで待った場合、再エネ P T として今年度の事業を行う時間はあるのか。時間がなければ、ここでリーダー交代などの案も考えられるのではないか。

(理事) 私には再エネ P T チームの方針やリーダーの考えがわからない。事業計画について昨年度再エネ P T 内で話し合いはしたが、リーダーが提案を受け入れてくれない。

(理事) 協議会の規約には P T リーダーの交代について記載がないので、理事会の場でリーダー交代について決定することはできないのではないか。

(会長) 再エネ P T の今後の方針については、持ち帰ってチーム内で検討してほしい。

(理事) 次回の理事会は来年度の事業を検討するタイミングなので、チームで検討していただきたい。

(事務局) 先程も説明したが、事務局としては A 理事の考えや説明を聞くことも必要であると考えている。このため、今回の理事会の内容を A 理事へ文書で送付し、回答があれば理事の皆様へお知らせして、次回の理事会で改めて検討していただき、理事会として一定の結論を出していただきたいと考えている。また、再エネ P T の活動については、次回の理事会で再エネ P T からの報告及び来年度の事業計画などを勘案して、今後の再エネ P T のあり方について改めて検討していただきたいと考えている。A 理事への

対応及び再エネP Tの今後の方針等については、理事会として了承していただければ、このように進めさせていただきたいと考えている。

(会長) A理事への対応及び再エネP Tの今後の方針等については、事務局が提案した進め方で一任してよろしいか。

⇒ (異議なし)

(会長) それでは、事務局でそのように進めていただきます。

② 議題2 議事録の取り扱い(案)について

- ・議事録作成の際に、議論の内容を正確に記載するため、議事の内容を録音させてほしい旨を事務局が説明した。
- ・議題2は、理事会で承認された。
- ・質疑応答は特になし。

③ 議題3 横須賀市地球温暖化対策地域協議会規約改正(素案)について

- ・事務局が資料1に沿って規約改正の主旨及び改正内容案について説明した。
- ・今回の理事会等で理事の方から意見を伺い、次回の理事会において、改正最終案を示し、平成30年度の総会で規約を改正したい旨を説明した。
- ・質疑応答は次のとおり。

(理事) 第6条にリーダーとサブリーダーの決定方法について明記してはいかがか。また、リーダーの解任やリーダーの任期についても明記した方が良いのではないか。

(理事) リーダーの任期については、理事の任期が2年であることから、暗黙の了解でリーダーの任期も2年だと考えていた。任期等について明記すべきだと思う。

(理事) 第12条に理事会の定足数について追記しているが、2分の1以上は厳しいのではないか。もし理事会が成立しない場合はどうするのか。

(事務局) 定足数に懸念がある場合は、委任状等の提出による方法もある。

(理事) 出席理事が定足数ギリギリで、もし急遽欠席してしまう場合は、理事会の開催が延期となるため、委任状の提出という方法も追記してほしい。

(会長) 第17条の出納閉鎖期間の記載は必要なのか。どのような状況を想定しているのか。

(事務局) 3月に実施した事業等の支払い、また、一般的には3月分の光熱水費などを4月に支払うケースなどがある。出納閉鎖期間の記載があれば、3月までに支出決定まで行っていれば年度替わりの4月に支払いできることになるが、案として提出している「5月末」というのは閉鎖期間が少し長いかもしれない。

(理事) 環境教育・環境学習P Tの春休み子ども環境体験教室は、3月末に実施されるため、出納閉鎖期間は記載した方が良くと思う。

(理事) 第15条の「横須賀市専決規定を準用する」という記載では、私たちは横須賀市の先決規定の内容がわからない。どういった内容なのか。また、なぜこのように改正するのか。

(事務局) 趣旨としては、本来、事務事業や予算執行などについては会長が決裁すべきであるが、事務局でも決裁ができるよう、文書の決裁の区分・責任を明確にするため、市の規定を準用しようとするものだが、この部分の記載については検討したい。

(事務局) 改正素案については、本日初めて理事の皆様にお示ししたもので、不明な点や追記すべき内容などがあれば、事務局まで連絡をいただきたい。

(会長) 規約改正については、理事の皆様から挙げた意見等を踏まえ、次回の理事会で最終案をお示しできるように、事務局で改正に向けた作業を進めていただくこととしてよろしいか。

⇒ (異議なし)

(会長) それでは、事務局でそのように進めていただきます。

④ 議題4 平成29年度上半期事業報告について

- ・ P T事業以外については、事務局から資料2を説明した。
- ・ P T事業については、各P Tのリーダーから資料2を説明した。
- ・ 議題4は、理事会で承認された。
- ・ 質疑応答は次のとおり。

(理事) 省エネルギー推進P Tの節電コンクール事業について、応募学校数を入れて表示してほしい。

(理事) 環境教育・環境学習P Tのエコロジカル新旧体験ツアーは、単に事業を中止しただけではなく、P Tメンバーで来年度の検討を行った旨を補足してもらいたい。

⑤ 議題5 平成29年度上半期予算執行状況について

- ・ 事務局から資料3を説明した。
- ・ 議題5は、理事会で承認された。
- ・ 質疑応答は次のとおり。

(会長) 今年度の余剰金については、市へ戻入する必要があるのか。

(事務局) 正式に決定するのは3月末だが、余剰金については戻入せずそのまま繰り越すことを予定している。

⑥ 議題6 平成29年度下半期事業計画について

- ・ 下半期事業計画については当初の計画どおりの予定で変更がない旨を事務局から説明した。
- ・ 議題6は、理事会で承認された。
- ・ 質疑応答は特になし。

(3) その他

① 夏季節電チャレンジの抽選について

- ・ 10月16日まで募集していた当該事業について、20人の当選者を決定するために理事の方に

抽選を行っていただきたい旨を事務局から説明した。

- ・抽選を行い、20人の当選者を決定した。

② FMブルー湘南への出演について（報告）

- ・横須賀エフエム放送株式会社代表取締役社長から、市域の温暖化対策の紹介や活動を内容とした出演依頼があったため、市環境企画課で対応していて、9月に協議会会長に出演いただいた旨を事務局から報告した。
- ・12月は地球温暖化月間となっているため、副会長に出演をお願いしたいと考えている旨を事務局から報告した。

③ 次回の理事会の開催について

- ・次回の理事会では、規約の改正最終案、平成30年度の事業計画及び予算案等、再エネP Tについてを議題として、来年2月中旬頃の開催を予定している旨を事務局から説明した。

(4) 閉会